

実技マスターコース 名称および修了条件変更のお知らせ

平素より、当会の活動にご理解をいただきありがとうございます。

平成23年10月より「実技マスターコース」について、
名称と修了条件変更がございましたのでお知らせします。
(修了条件は本文の最後にまとめて記載しております。)

これまで日本離床研究会では、離床に必要な技術を一通り学ぶことのできる、
「実技マスターコース」を設けておりましたが、
この度、理論マスターコースの立ち上げに合わせ、正式名称が、
実技マスター「離床援助技術・リハビリテーションテクニク習得コース」
となりましたので、お知らせ申し上げます。

また修了条件も一部に変更がございます。

変更点は、

- 1 関節可動域エクササイズ講座とリラクゼーションテクニク講座が1講座に統合されたこと
- 2 離床時期の見極め講座に代えて、評価・アセスメント講座が単位に加わったこと
- 3 基礎理論講座はベーシック講座だけでなく、リスク管理講座も加わったことです。

平成23年9月までに実技系講座を受けられた方は、以下の事項もご確認下さい。

1について

関節可動域エクササイズ講座とリラクゼーションテクニク講座、
これまでどちらか受講していれば受講済みと認定されます。

2について

離床時期の見極め講座でも、評価・アセスメント講座でも、どちらでも単位が認定されます

3について

早期離床のリスク管理～アセスメントのポイント～講座をこれまで受けられた方は、
基礎理論講座の単位が認定されます。

以上です。

詳しくは、当会ホームページのインフォメーションをご覧ください。

これからも日本離床研究会は、
わかりやすく臨床ですぐに役立つ講習会開催を継続し、
国内における離床水準の向上に貢献してまいります。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

社団法人日本離床研究会

「実技マスターコース」認定条件

- ・基礎理論講座より1単位
 - ・実技系5講座より5単位全て
 - ・評価・アセスメント講座より1単位
- ※わかりやすくホームページにも掲載されておりますので、そちらもご覧ください。

基礎理論講座 各1単位

- ・実践！早期離床ベーシックコース：新しい呼吸ケアの考え方
- ・早期離床のリスク管理～アセスメントのポイント～

実技系講座 各1単位

- ・マスターしよう！体位変換
- ・マスターしよう！移乗動作
- ・どうにかしたい！ 徒手呼吸介助と排痰技術
- ・ROMエクササイズとリラクゼーションテクニック
- ・早期離床のワザと病棟リハビリ

評価・アセスメント講座 各1単位

- ・モニター・機器が少ない状況下におけるフィジカルアセスメントと早期離床
- ・模擬体験で学ぶ！呼吸・循環・脳神経のフィジカルアセスメント実技講座（仮題）